

令和2年9月23日

学校規模適正化調査特別委員会

阿久根市議会

- 1 会 議 名 学校規模適正化調査特別委員会
- 2 日 時 令和2年9月23日(水) 11時38分開会
12時00分閉会
- 3 場 所 議場
- 4 出席委員 濱田洋一委員長、濱崎國治副委員長、竹之内和満委員、
川上洋一委員、濱門明典委員、白石純一委員、
竹原信一委員、中面幸人委員、牟田学委員、
岩崎健二委員、木下孝行委員、濱之上大成委員、
山田勝委員、仮屋園一徳委員
- 5 事務局職員 次長兼議事係長 牟田 昇、議事係 松崎 正幸
- 6 会議に付した事件
・正副委員長の互選について
- 7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

野畑直議長

ただいまから、学校規模適正化調査特別委員会を開会いたします。

委員会条例第10条第2項の規定により年長委員が委員長互選の職務を行うことになっておりますので、山田勝委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

（山田勝臨時委員長が委員長席に着席）

山田勝臨時委員長

それでは委員長が互選されるまでの間の職務を行います。

これより委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

委員長の互選については、指名推選、投票のいずれにより行うか、お諮りいたします。

牟田学委員

指名推選でお願いします。

山田勝臨時委員長

ただいま牟田委員より、指名推選との声がありましたが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしと認めます。

よって、委員長の互選については指名推選によることと決しました。

それではどなたか委員長を推選してください。

牟田学委員

総務文教委員長の濱田議員を推選いたします。

濱崎國治委員

中面議員を推選いたします。

竹原信一委員

濱崎國治議員を。

〔発言する者あり〕

山田勝臨時委員長

私は委員長ですので言わならんどんからん、非常に重大なことですよ。阿久根市の歴史を変えます。だから、それぞれ皆さん適役ばかりです。重要な方ばかりですが、そういう中で。

多数の推選がありますので、ただいまより投票により選出したいと思いますが、いいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

この投票は会議規則第126条の規定及び第127条の規定に基づき行われますが、この際、場内の閉鎖については省略いたします。

〔投票用紙配付〕

ただいまの出席委員数は14名です。

投票用紙を配布させました。

投票用紙の配布漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

配布漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

異常なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順次投票願います。

なお、この投票には、委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので、申し添えます。

〔投票〕

投票漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

投票漏れなしと認めます。

これにて投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人に竹之内委員、川上委員を指名いたします。

両委員の立会いを願います。

〔開票〕

投票の結果を御報告いたします。

投票総数 14票

これは先ほどの出席委員数に符合しています。

そのうち

有効投票 14票

無効投票 0票

有効投票中

濱田委員 7票

中面委員 4票

濱崎委員 3票

以上のおおりに。

この選挙の法定得票数は、4票です。

よって、濱田委員が委員長に当選されました。

濱田委員に当選の旨を告知いたします。

それでは濱田委員長より就任の御挨拶をお願いします。

濱田洋一委員長

謹んでお受けいたします。

阿久根市の将来を担う児童・生徒の大事な教育行政に関わることで、慎重審議に努め、よかったと思えるような結果を出していきたいというふうに思っております。以上でございます。

山田勝臨時委員長

ここで委員長と交替いたします。

(濱田委員長が委員長席に着席)

濱田洋一委員長

ただいまより委員長の職務を行います。

これより副委員長の互選を行います。

お諮りします。

副委員長の互選については、指名推選、投票のいずれかにより行うかお諮りいたします。

[「指名推選」と呼ぶ者あり]

ただいま、委員より指名推選との声がありますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

御異議なしと認めます。

よって副委員長の互選については指名推選によることと決しました。

それではどなたか副委員長を推選願います。

[発言する者あり]

竹原信一委員

濱崎議員を推選します。

濱田洋一委員長

ほかにございませんか。

山田勝委員

川上議員を推選します。

濱田洋一委員長

ただいま、複数の推選がありますので、副委員長の互選については投票によることとなります。

それでは、副委員長の選出については投票により行います。

この投票は会議規則第126条の規定及び第127条の規定に基づき行われますが、この際、場内の閉鎖については省略いたします。

ただいまの出席委員数は14名です。

投票用紙を配布させます。

[投票用紙配布]

投票用紙の配布漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

配布漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

[投票箱点検]

異常なしと認めます。

念のため申し上げます。

投票は単記無記名であります。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載の上、順次投票をお願いします。

なお、この投票には、委員長の職務を行っている者にも投票権がありますので、申し添えます。

[投票]

投票漏れはありませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

投票漏れなしと認めます。

これにて投票を終了いたします。

開票を行います。

立会人に濱門委員、白石委員を指名いたします。

両委員の立会いをお願いいたします。

[開票]

投票の結果を御報告いたします。

投票総数 14票

これは先ほどの出席委員数に符合しています。

そのうち

有効投票 13票

無効投票 1票

有効投票中

濱崎委員 11票

川上委員 2票

以上のとおりです。

この選挙の法定得票数は、4票です。

よって、濱崎委員が副委員長に当選されました。

濱崎委員に当選の旨を告知いたします。

それでは濱崎副委員長より就任のごあいさつをお願いいたします。

濱崎國治副委員長

お受けいたします。委員長を補佐し、円滑な委員会の審議ができるように努力いたします。

濱田洋一委員長

就任のあいさつが終わりました。

次に、次回の本委員会の開催についてお諮りいたします。

本委員会の調査事項である学校規模適正化に関しては、本年、6月に公表された学校規模適正化基本方針に基づき、現在、市教育委員会により各地域で説明会が開催されているところであります。

そこで、調査方法としては、この説明会が終了後、所管課への聞きとり、児童・生徒の保護者、地域住民との意見交換などを行っていきたいと思っております。

したがって、次回委員会は、この地域説明会終了後に開催し、調査等については、委員長に一任願いたいと思っておりますが、これにご意義ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

[発言する者あり]

10月上旬までされている状況です。

御異議ありませんか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]

御異議なしと認めます。

よって、次回の委員会の開催等については、委員長に一任されました。
以上で、本日の学校規模適正化調査特別委員会を散会いたします。

(散 会 12時00分)

学校規模適正化調査特別委員会委員長 濱 田 洋 一